

みんなで健康 生涯元気！

健康推進員 発足 10周年

問合せ 健康課 健康増進係（☎ 27-8137）

平成 24 年に市内全域に健康推進員が配置されてから 10 周年を迎えました。安心院町では昭和 62 年に発足し活動してきましたが、合併後、地域の健康づくり戦略の柱の一つとして市内全域にも展開されました。市が抱えるさまざまな健康課題の改善に取り組んでいます。

主な活動

健康推進員は各自治区の区長から推進され市長の委嘱を受けます（任期 2 年）。健康づくりを「自分」から「家族」「地域」へと広げていきます。

①まずは自分の健康から



研修会に参加し、健康づくりに必要な知識を深めます。自分と家族の生活について見つめ直し、地域の健康課題についても考えます。

②家族・地域の健康づくり



それぞれの地域の健康課題に合わせて、家族・地域の方に塩分濃度計の活用や健診の受診、健康チャレンジの参加などを呼びかけます。

③地域での健康づくり（任意）



地域ごとに健康づくり教室の開催や参加の声かけ、チラシ配布や伝達講習による啓発など地域みんなの健康につながる取り組みを行います。

● 健康推進員を経験した方の声 ●

- 自身の健康を意識して、運動や食事に気を使い始め、周りの方とも健康についての話題が増えました。
- 塩分濃度計を地域の方にすすめたら、塩分を控えめにするご家庭が増えていて、とてもうれしいです。
- 地域の中でコミュニケーションがとれ、区長さんや民生委員さんと協力して地域の活動ができました。

これまでの成果

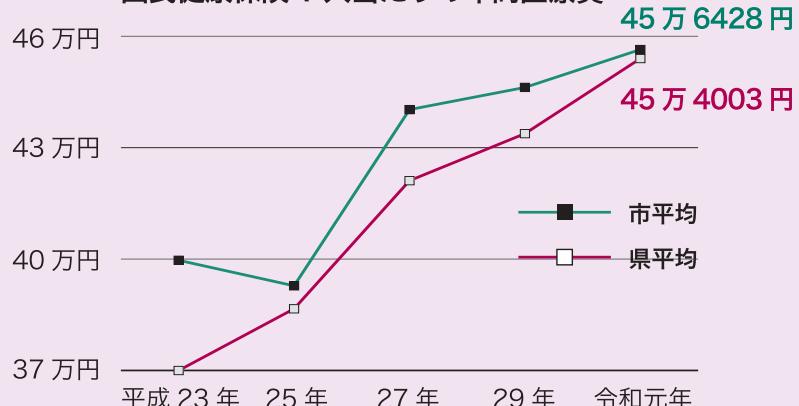
市では 1 人当たりの医療費が高いことが問題視されていましたが、この 10 年間で県平均との差は縮小しました。

また、健康維持の取り組み「健康チャレンジ」の参加者が増えるなど、健康意識の高まりがうかがえ、健康推進員の呼びかけが効果をもたらしています。



健康チャレンジ

国民健康保険 1 人当たりの年間医療費



宇佐市健康推進員発足10周年、
おめでとうございます。

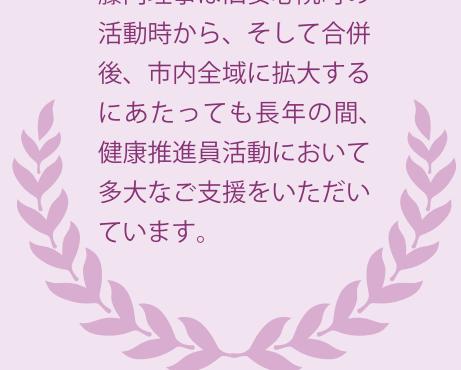
安心院町の健康づくり推進員制度が市町村合併後、宇佐市全域に拡大され、465名の方が推進員として活躍されていることに、心から敬意を表します。推進員の活動により、家族や地域の皆さんに健康についての正しい知識を普及させるとともに、健診受診や健康づくりイベントへの参加を促す声かけを行うことで地域の皆さまの健康づくりに大いに貢献をしています。

新型コロナという未曾有の「災難」を、皆で力を合わせて克服していきましょう。

今こそ、力を合わせて 新型コロナの克服を



県福祉保健部理事兼審議監
藤内 修二氏



藤内理事は旧安心院町の活動時から、そして合併後、市内全域に拡大するにあたっても長年の間、健康推進員活動において多大なご支援をいただいている。



宇佐市長 是永 修治

健康推進員の活動が発足から10周年を迎え、その取組は今や全市的な広がりを見せていました。これまでに述べ2,300人が健康推進員を経験され、健診の受診率の向上、お達者年齢の延伸など目に見える成果をあげてきました。特に、10年前、県平均と大きくかけ離れていた市の国民健康保険一人当たり医療費は今では県平均並みまで改善されています。

現在は新型コロナウイルス感染症対策についてもご協力をいただき、地域と一体となった健康づくりを展開し続けておられることに感謝を申し上げます。

この活動が続いていくことによって“自分”から“家族”そして“地域”的健康づくりへと輪が広がり続けることが期待されます。ぜひ、今後も健康推進員と一緒に健康づくりに取り組み、地域みんなで健康でいきいきとした生活を送りましょう。

みんなが健康づくり応援隊

市の健康づくり戦略のひとつとして「みんなが健康づくり応援隊」を掲げています。健康推進員もこの応援隊の一人として活動し、地域での健康づくりの輪を広げています。今後も宇佐市の健康状況が更に向上するよう活動の継続とともに発展するよう取り組み続けます。

「みんなで健康生涯元気！」を一緒に目指しましょう。

健康に興味が出てきた
方には健康カレンダー
が便利です。

健康カレンダー



健康課
キャラクター
ぎんちゃん